

もろこもに

「ふるさと探究」始まる

今年度より、学校設定科目「ふるさと探究」を、3年生の選択授業（32名選択）として開講しました。

この授業のねらいは、地域社会の問題を発見し、その解決へ向けた探究の活動と、地域の人々との対話を通して、郷土の復興に積極的に携わる主体性を養い、自己の将来に向けて必要な思考力や判断力を育むことです。

詩人谷川俊太郎が作詞した、ドラマ『俺たちの朝』の主題歌の中に、「聞き慣れた街のざわめきに、夢が隠れている」という歌詞がでできます。グローバルの時代だと言われますが、自分の足下から生活が始まり、その中で見つけた夢や目標を目指すことで成長し、徐々に広い範囲で活躍する力が身につくものだと思います。その意味で、ふるさと山田町を学び直すことは重要です。

4月27日（金）には、第1回目の巡検で山田町役場庁舎に出かけ、4名の役場職員の皆さんから復興や商工業の現状をお話ししていただきました。

その後、「防災や避難計画などで、障がい者のある方でもスムーズに避難できるシステムはありますか」「観光に関して、大島へ無料で行ける船を運航してはどうでしょうか」などと質問や提案を行い、丁寧に回答してもらいました。庁舎の屋上にも上げていただき町を見渡し、新しい町の区画や工事の様子を確かめました。

今後も学校での学習とともに、町へ出での学習を組み合わせ、ふるさとをより深く理解していきたいです。



堂々行進 ～高総体総合開会式～



5月22日(火)、好天のもと、第70回岩手県高校総合体育大会総合開会式が開催されました。本校からは、1年生入場行進生徒26名、2,3年生応援団幹部7名、1年生応援生徒24名、合計57名の生徒が参加しました。

応援合戦では、応援団長眞田大暉さんのリーダーシップのもと、校歌や応援歌を歌い、他校とのエール交換を行い、応援歌練習の成果を実感しました。

入場行進では、プラカード保持者佐々木麻里さん、

校旗保持者山崎北斗さんを先頭に、きびきびとした掛け声をかけながら、大きく手を振り堂々と行進しました。

視察していた他校の校長先生方からも、山田高校の行進は素晴らしかったとお褒めの言葉をいただきました。体育の授業や昼休みを利用しての練習が活かされました。

競技は、5月24日(木)の陸上競技、バスケットボールを皮切りに、6月3日(日)まで、県内各地で行われます。

